

募集

新時代を担う職員を募集

事務職員や技術職員、スクールソーシャルワーカーなど

問い合わせ 職員課 ☎072(740)1142

正規職員を募集します

川西の採用は人物重視です

1次試験の教養・事務適性は全国のテストセンターで受験可能
遠方からの申し込みもお待ちしております



応募前に事前登録が必要

4年4月1日採用の市職員を募集します。職種は事務職や技術職などを予定。申し込み方法など詳しくは、6月14日(月)から市ホームページ(左の2次元コードからアクセス可)で公表する募集要項を確認してください。



また、募集要項は6月14日から市役所4階の職員課と中央図書館アステ市民プラザ、キセラ川西プラザ、大和行政センター、各公民館に備え付けます。

希望者は、市ホームページなどに掲載している申し込み専用サイトへアクセスし、事前登録をしてください。
1次試験は、7月1日(木)16日(金)のいずれかの日に、全国のテストセンターで受験してください。

スクールソーシャルワーカー (会計年度任用職員)

悩みを抱える児童や生徒を支えてみませんか

8月1日採用のスクールソーシャルワーカーを1人募集します。試験は7月16日(金)午後2時から。

対象 社会福祉士か精神保健福祉士の資格と普通自動車運転免許を持つ人

申し込み 市ホームページ掲載の申込書に必要な事項を書き、資格登録証明書または資格取得見込証明書の写し、返信用封筒と普通自動車運転免許証とともに6月25日(金)午後5時(必着)までに栄町11-3のパーティK2北棟2階教育支援センター

内のこども若者相談センターへ(郵送不可)

School Social Worker

スクールソーシャルワーカーとは

悩みや問題を抱えている児童・生徒と関係を構築し、課題をともに解決する人のことです。

スクールカウンセラーが、心のケアを行う心理の専門家であるのに対し、スクールソーシャルワーカーは児童や生徒、その家族に環境面から介入する社会福祉の専門家です。学校や病院などの関係機関と連携し、課題に取り組めます。

問い合わせ こども若者相談センター ☎072(758)8680

事務員 (会計年度任用職員)

電話対応や資料作成など幅広い仕事を体験できます

履歴書の提出が必要です

市役所などで勤務する会計年度任用職員の登録を随時受け付けています。窓口業務や電話対応、資料

作成、パソコン入力など幅広い仕事があります。登録の有効期間は受付日から1年間で、期間内の雇用を保障するものではありません。

申し込み 履歴書(写真貼付)に必要な事項を書き、市役所4階の職員課へ(郵送不可)



問い合わせ 職員課 ☎072(740)1142

令和2年の活動報告を公表します

子どもの人権オンブズパーソン

「子どもの人権オンブズパーソン」は、いじめや差別、体罰、虐待などで苦しんでいる子どもたちを助けるためにつくられた第三者機関です。2年の主な活動は以下の通り。

報告書は、市役所5階の子どもの人権オンブズパーソン事務局と同2階の市政情報コーナーで閲覧できます。市ホームページ(右下の2次元コードからアクセス可)にも掲載しています。また、13ページの市政情報では、子どもの人権相談について案内しています。

相談および調整活動

相談件数は76件、相談者数は141人、年間相談・調整回数は890回。1ケース当たりの相談回数は平均11.71回で、近年は長期的な関わりや関係機関と連携・調整が必要なケ

スが増加しています。

調査活動 調査活動はありませんでした。

広報・啓発活動

市内の保育所や幼稚園、小・中学校、高校の子どもと教職員に、オンブズパーソンのリーフレットや電話カードなどを配付。また、「子どもオンブズ通信」を小・中学生向けに2回作成し、オンブズパーソンの仕組みを紹介するなどの広報・啓発をしました。

提言

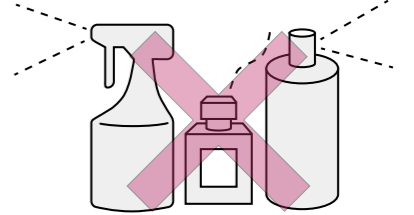
「学校運営における組織的対応についての提言」を行いました。



問い合わせ 子どもの人権オンブズパーソン事務局 ☎072(740)1235

農薬や香水の使用は必要最小限に

化学物質過敏症 Chemical Sensitivity



空気中の化学物質で健康被害を受ける人がいます

住宅地でのガーデニングや家庭菜園で使用する病害虫防除のための農薬は、周辺住民の健康や生活環境に悪影響を及ぼすことがあります。近年、化学物質に反応して症状が現れる、「化学物質過敏症」の人が増加。健康であれば感じないわずかな量でも症状が現れ、重症化することもあります。

農薬や殺虫剤を使用する場合は、風向きや天候などを考慮し、必要最小限にとどめてください。

また、農薬以外にも香りのある洗剤や柔軟剤、香水など日常生活で使用しているものが化学物質過敏症の人に影響している場合があります。人が集まる場所での使用は控えるなど、ご協力をお願いします。

「化学物質過敏症」は誰もが発症する可能性があります

化学物質過敏症は、生活環境中の化学物質に接することで、体調不良などの症状が現れる病態とされており、発症の仕組みは明確になっていません。

症状は、嗅覚過敏や目・鼻・喉の刺激症状、かゆみ、疲労感、頭痛、めまい、吐き気、不眠、うつなど多様で、個人差があります。

問い合わせ 保健センター ☎072(758)4721